

小倉園だより

発行日 平成28年12月
発行 社会福祉法人哲人会
小倉園
住所 和歌山市新庄 388-1
TEL 073-477-4102
FAX 073-477-2261

年末年始号

理事長挨拶

哲人会綱領

私達すべて職員は私心を捨て、常に何が障害児者の為になるかを考え乍ら、施設経営のプロとしての知識と技術を身につけることが、施設職員としての必須のモラルであり、これが利用者及びその家族の信頼につながるものである。
理事長

明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、すがすがしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、法人運営に格別のご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと4月には障害のある人に対する不当な差別的取扱いを禁止し行政機関に対して障害のある方々に出来るだけ不自由がないような対応をするための

合理的配慮の提供を義務づけた、障害者差別解消法が制定されました。また、8月の相模原障害者殺傷事件に大変な衝撃を受けました。この事件は、多くの障害のある方やご家族、福祉関係者を不安に陥れ、深く大きな傷を負わせました。このような事件が二度と起きないよう事件の背景を徹底的に究明するとともに、障害の有る無しで特別視されることなく、お互いに人格と個性を尊重しながら共生する社会づくりに向けての取り組みを強力に進めることが求められます。

当法人におきましてもこうした事件を未然に防止するため、不審者対応として地域の警察署のご協力を得ながら訓練を実施し、防犯カメラの設置や防護用具の設置を行うことはもとより障害者に対する理解を深めていただくため地域との繋がりを更に深めていきます。

また、昨年は、安心して生活していただくため、施設の増築や改修の実施。利用者の高齢化への対応としての個別健康診断の実施。更には、職員一人一人が福祉専門職として、より良いサービスを提供できるように、知識・技術の向上に併せ、支援に対する共通意識を持つための支援信条や行動規範、利用者に対する約束事を策定しました。

今年は、こうした取り組みを皆様に見える形で結実してまいります。また、4月には社会福祉法人制度改革が実施されますが、社会福祉法人として地域福祉の向上のみならず地域の活性化に貢献できるよう変化する社会・経済の中で我々のできることを見定め有意義な事業活動を展開してまいります。

職員全員はより一層、知恵を出し、汗を流し、障害者本人またその家族、職員みんなが幸せになれる社会を目指し、強い団結力を持ち「子を思う親の心」を胸に平成29年も精進してまいります。なお、一層つわぶき会・哲人会を発展させ、子どもたちのより良い未来を目指します。皆様方の更なるご支援・ご協力をお願い申し上げて新年のご挨拶とさせていただきます。



社会福祉法人哲人会
理事長 岩橋 秀樹

職員挨拶

あけましておめでとうございます。

去年は、案山子づくりを通じ、和歌山高校のチューリップフェスタ参加や、日々お世話になっています地域の方々・関係者の方々にもっと小倉園を知っていただくために開催した「おぐらえん交流広場」、地域の学校・保育所・福祉施設・地域団体参加による「かかしコンテスト」の開催など地域の中にある施設として、利用者の皆さんの社会参加の場として様々な交流事業をおこなった年でありました。

小倉園では、法人の綱領とともに、「明るく！笑顔で！元気良く！」を日々の目標としています。

本年も利用者の皆様、職員とともに明るく、笑顔で、元気良く、日々生活していけるよう職員一同支援してまいります。

利用者の皆様・小倉園のため保護者の皆様方の従来に増すご協力をお願いいたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

園長 高倉 理行 職員一同



行事写真館

11月24日 和歌山市長尾花さんの奥様が施設訪問しました。

保護者会の役員の方、岩橋理事長、高倉園長、勝部次長と懇談し小倉園の現状と課題について話し合いをしました。



12月15日 丸長で忘年会をおこないました。

みんなで、平成28年の思い出や反省を語りました。



行事写真館

12月21日 毎年恒例のクリスマス会をおこないました。

今回、進行も利用者さんで行いました。



ワクワク



みなさん練習を重ね、いろんな発表を行いました。

利用者さん達の声優による紙芝居



なりきり嵐



編集後記

年末より世間ではノロウイルスやインフルエンザが流行します。
小倉園では、利用者の皆さんと毎日掃除、消毒をおこない、予防に心がけています。
どうか皆様にはお体には十分に気をつけてこの冬を乗り切ってください。